

## 日本農業工学会 CIGR2024 若手支援金 応募要領

### 1. 趣旨

日本農業工学会に関わる学協会の将来を担う若手研究者と学生(2024年3月末時点で35歳未満)を対象に、次の国際学会参加費を支援する。

国際学会名：The 6<sup>th</sup> CIGR International Conference 2024（以下、CIGR2024）  
2024年5月19日～23日、韓国済州島で開催予定。

### 2. 支援金の配分

2022年12月に開催されたThe XX CIGR World Congress 2022(以下、CIGR2022)後に設けられた基金を支援金として配分する。このため、CIGR 2022への各学協会からの協賛金額に応じて配分する。1名あたりの支援金を12万円※として最大45名を支援する。

表 各学協会の支援者数

No	学協会名	支援者数
1	日本農業工学会	2
2	日本生物環境工学会	12
3	日本農業気象学会	4
4	日本農作業学会	2
5	農業食料工学会	12
6	農業施設学会	3
7	農業電化協会	1
8	農業農村工学会	4
9	農村計画学会	1
10	生態工学会	2
11	農業情報学会	2
合計		44

※ Early registration 参加費は、一般:USD 700、学生:USD 450を元に計算。

### 3. 申請方法

応募条件として、

- ・各学協会の将来を担う若手研究者と学生(2024年3月末時点で35歳未満)
  - ・CIGR2024に参加し、研究発表を行うもの
  - ・異なる学協会から同一人物が重複して応募はできない
- とする。

2024年3月31日までに、各学協会において支援者数(表参照)に基づいて、支援候補者を決定する。選考方法は、各学協会に一任する。選考された支援候補者に

関する情報を添付の様式で、下記 5 に提出する。その情報を元に厳正な審査を行ったあと、2024 年 4 月 30 日までに採択通知を各学協会へメールにて通知する。

その後、各学協会の指定銀行口座へ支援金相当額を振り込む。

#### 4. 学会後の処理

支援金を受けた者は、学会参加後に研究発表を示す書類(参加費領収書、講演プログラム、講演要旨など)を 2024 年 6 月 15 日までに下記に提出する。もし、提出されない場合は、次の学協会への支援金を受け取ることができない。

#### 5. 提出先

日本農業工学会 CIGR2024 若手支援金応募担当 飯田 訓久宛  
(京都大学大学院農学研究科地域環境科学専攻 教授)

E-mail: iida@elam.kais.kyoto-u.ac.jp

以上